



10月～12月

交通安全対策



愛媛県警察では、特別対策（10月～12月）を実施します。

- 10月 歩行者に対する安全行動を促す取組
- 11月 季節に応じた運転の徹底を促す取組
- 12月 ドライバーの緊張感を促す取組

～「Akane Design 難波朱音さん」と共同で、10月～12月の交通安全対策を集約したチラシを作成～

★チラシをダウンロードして交通安全に役立てて下さい。
★交通安全クイズにチャレンジして下さい。



チラシは、
ダウンロード
できます！

交通安全クイズ
にチャレンジ
してね！

10月～12月 交通安全対策

内容をよく読んで
裏面のクイズに挑戦してみよう！

10月 夕暮れ時から反射材やライトを身につけましょう！
あなたが怒っているほどドライバーは見えていません

暗い色の服装 明るい色の服装 反射材着用

ヘッドライト下向き 約26m 約38m 約57m

11月 前を見て！緊張感を持って運転しましょう！
一瞬の気の緩みが重大な事故につながります

ながらスマホは止めて！ ポーツと運転しない！ 前をよく見て！

12月 交通安全に気をつけて良い年末を迎えましょう！
ドライバーも歩行者もお互いを思いやる気持ちを忘れずに

あおり運転は止めて！ 気持ちに余裕を持って運転しよう！ 飲酒運転は絶対にしない！

愛媛県警察 X Akane Design

交通安全クイズ

第1問 夜、ドライバーからもっともよく見える歩行者は？
① 反射材着用
② 暗い色の服装
③ 明るい色の服装

第2問 時速60kmで走行中に歩行者を発見して、車が止まるまでの距離は？
① 約5m
② 約30m
③ 約100m

第3問 横断歩道を横断しようとする歩行者がいるときに、ドライバーが取るべき行動は？
① そのまま通過する
② 必ず一時停止する
③ クラクションをならす

第4問 自転車に乗るときは、ヘルメットを着用するべきか？
① 子どもは着用する
② 着用しなくてもよい
③ 大人も子どもも着用

第5問 自転車は飲酒運転でよいのか？
① ○
② ×

最後に答え合わせで確認しよう！
全問正解できたかな？

答え合わせ

第1問 ③ 反射材着用
反射材を着用することで、ドライバーが歩行者に気づけるタイミングが早くなります

第2問 ③ 約30m
夜は明るい服装でも、ヘッドライト下向きのドライバーが歩行者に気づくのは約38m手前です。暗闇状況によっては気づかない可能性もありますので反射材やライトを身につけて命を守りましょう

第3問 ② 必ず一時停止する
横断歩道を歩行者が優先のため、横断歩道前では優先歩行者が優先となります

第4問 ③ 大人も子どもも着用
自転車利用者のヘルメットの着用は、年々厳格化され2023年4月1日から努力義務化されています

第5問 ② ×
お酒を飲んで運転することは、非常に危険です。自転車の場合と同じく飲酒をした後に自転車を運転してはけません